BUFFALO 35002903 ver.06 6-01 C10-015

らくらく！セットアップシート
～LPC-CB-CLX～

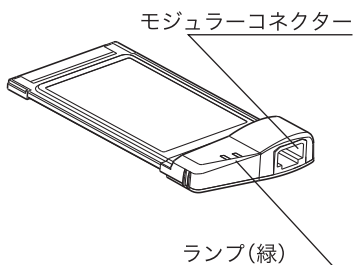
このたびは、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

1 パッケージ内容

パッケージには次のものが梱包されています。万が一、不足しているものがありましたら、弊社までご連絡ください。

□ LANカード(本体) ……… 1枚
□ LANボードNavigator CD ……… 1枚
□ らくらく！セットアップシート(本紙) ……… 1枚
□ 安全にお使いいただくために必ずお守りください(保証書付き) ……… 1枚

※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

2 各部の名称とはたらき

※各コネクターには触れないでください。
故障の原因となります。

ランプ	はたらき
LINK/ACT ランプ	点灯：リンク確立時。 点滅：データ送受信時。
10/100M ランプ	点灯：通信速度が100Mbps時。(100BASE-TX) 消灯：通信速度が10Mbps時。(10BASE-T)

3 インストール

⚠注意 PCカードスロットが1つしかないパソコンで、PCカード接続のCD・DVDドライブを使用している場合は、CD・DVDドライブと本製品を同時に使用できません。このようなときは、付属CDのデータを次の手順でハードディスクにコピーし、コピーしたファイルの中からLAUNCHER.exeを実行してください。

< 付属CDのコピー手順 >

1 パソコンに付属CDをセットします。
メイン画面が表示されたときは、[終了]をクリックして閉じてください。
2 [スタート]－[ファイル名を指定して実行]をクリックします(Windows 7/Vistaでは、[スタート]をクリックします)。
3 [名前]または「検索の開始」と表示されているところに「XCOPY D: C:¥LANNAVI /E /H /I」と入力し、キーボードの[Enter]キーを押してください。
下線部は付属CDをセットしたCD・DVDドライブのドライブ名を入力します。上記はCD・DVDドライブがDドライブだった場合の例です。

以上でL付属CDのコピーは完了です。Cドライブの[LANNAVI]フォルダにコピーされています。

メモ ・Windows 7/Vista/XP/2000で使用する場合は、コンピューターの管理者権限があるユーザー(Administrator等)でログオンしてください。Windows 7/Vista/XP/2000で登録したユーザーは、制限つきアカウントに設定しない限り、コンピューターの管理者権限を持っています。Windows 7/Vista/XPで、ユーザーアカウントの権限を確認するには、[スタート]－[コントロールパネル]－[ユーザーアカウントと家族のための安全設定]または[ユーザーアカウント]で確認できます。

・本製品はまだ取り付けないでください。セットアップの途中で指示が出たら、取り付けます。誤ってセットアップ実行前に本製品を取り付けると、右のような画面が表示されることがあります。このようなときは必ずキャンセルして画面を閉じ、本製品を取り外してください。
(右の画面は、Windows98のものです)

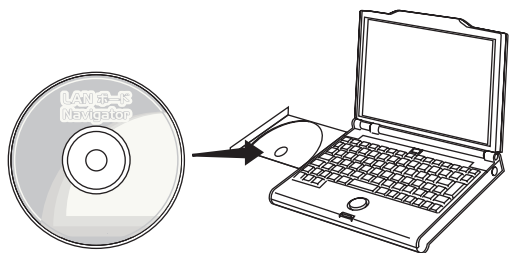
Windows 7(32bit/64bit)/Vista(64bit)の場合

Windows起動後に本製品を取り付けると、画面の右下に「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています」というメッセージが表示されます。しばらくして、「デバイスドライバーソフトウェアが正しくインストールされました」と表示されたら、ドライバーのインストールは完了です。

メモ 本製品の取り付け方法や接続に関する注意は、右上の手順４の図を参照してください。

Windows Vista(32bit)/XP/2000/Me/98の場合

1 付属CDをパソコンにセットします。
セットすると、メイン画面が表示されます。

メモ メイン画面が表示されないときは、付属CDに収録されているLAUNCHER.exeファイルをダブルクリックしてください。

CDをセットすると、メイン画面が起動!!

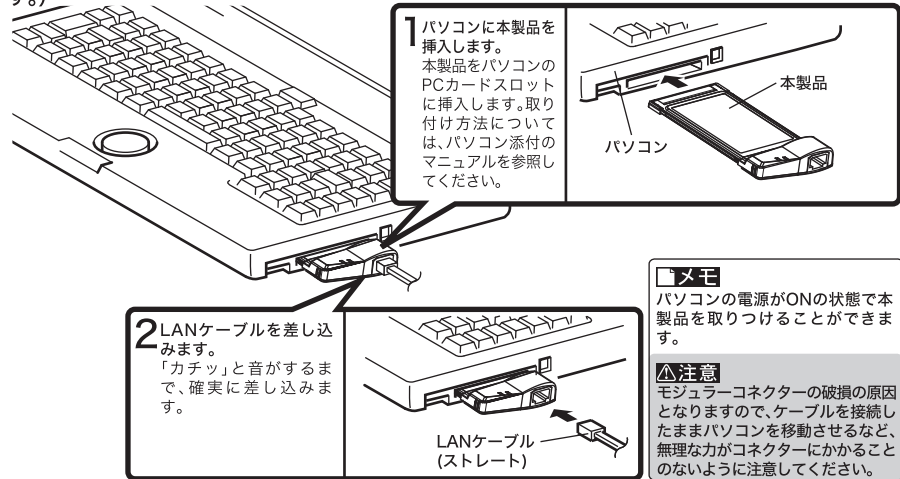
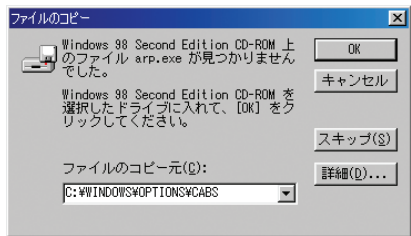
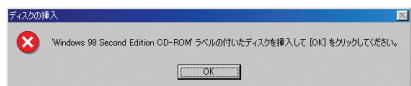
⚠注意 Windows Vista(32bit)をお使いの場合、自動再生画面が表示されたら、[LAUNCHER.exeの実行]をクリックしてください。また、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[続行]をクリックしてください。

2 ①[LANドライバをインストール]を選択します。
②[実行]をクリックします。

⚠注意 Windows Vista(32bit)/XP/2000をお使いの場合、「ネットワークアダプタのドライバをインストールします」と表示されたら、[次へ]をクリックしてください。

3 「ソフトウェア使用許諾契約と安全のために」の画面が表示されたら、内容を確認して[同意する]を選択し、[次へ]をクリックします。(Windows Me/98の場合は、[同意する]をクリックします。)

⚠注意 以下の画面が表示されたら？(Windows Vista(32bit)の場合のみ)

4 「ネットワークアダプタを取り付けてください」(Windows Vista(32bit)/XP/2000の場合)または「LANカード、LANアダプタをパソコンに装着してください」という画面が表示されたら、本製品をパソコンに取り付けます。(取り付けると、「新しいハードウェア」画面が表示されることがあります。)

メモ ・100BASE-TXのネットワークで使用するときは、カテゴリー5以上のLANケーブルを使用してください。その他のケーブルを使用すると、正常に通信できません。
・LANケーブルの長さは100m以下で使用してください。
・LANケーブルを接続しなくても本製品のドライバーをインストールできます。
・Windows 98の場合、[ファイルのバージョン競合]画面が表示されることがあります。その場合は、[はい]をクリックしてください。
・Windows 98の場合、本製品取り付け後に以下のような画面が表示されることがあります。その場合は、次の手順に従ってください。

Windows 98のCD-ROMをセットして[OK]をクリックします。パソコンにWindowsのCD-ROMが添付されていない場合は、そのまま[OK]をクリックしてください。

「ファイルのコピー元」に以下の文字列を入力し[OK]をクリックします(WindowsがインストールされているドライブがCドライブ、CD-ROMドライブがDドライブの場合)。

Windows 98のCD-ROMをセットした場合：
D:¥WIN98

CD-ROMをセットしなかった場合：
C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

5 ・Windows Meをお使いの場合は、「新しいハードウェア」画面が消えたら、[次へ]をクリックします。
・Windows 98をお使いの場合は、「新しいハードウェア」画面が消えたら、付属CDがパソコンにセットされていることを確認して[次へ]をクリックします。

⚠注意 「新しいハードウェア」画面が完全に消えるまで、キーボードを操作したり、マウスをクリックしないでください。ドライバーのインストールに失敗することがあります。

6 「正常にインストールされました」や「インストールが完了しました」と表示されたら、[OK]または[完了]をクリックします。

メモ ・「再起動してください」と表示されたときは、[再起動]をクリックしてください。
・「インストールに失敗しました」と表示されたときは、手順２以降を参照して再度ドライバーをインストールしてください。それでもドライバーが正常にインストールできないときは、付属CDのメニュー画面から[困ったときは]を参照してください。
・本製品のドライバーのインストール後、パソコン起動時に「ネットワークパスワードの入力」画面が表示されたときは、[ユーザー名]と[パスワード]を入力し、[OK]をクリックしてください。

次へ《ADSL/CATVでインターネットをする場合》
設定方法は、各プロバイダにお問い合わせください。

《パソコン同士で通信する場合》
設定方法は、Windowsに添付のマニュアルまたはヘルプを参照してください。

【裏面へつづく】

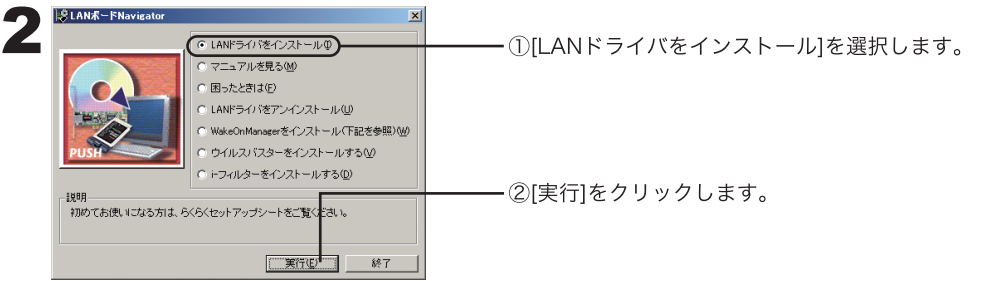
Windows NT4.0の場合

WindowsNT4.0で使用する場合は、Windows搭載パソコンに付属CDをセットして、メニューから[マニュアルを見る]→[LPCシリーズ]→[WindowsNT4.0で使用するには]の順に選択してください。インストール手順が表示されたら、その手順に従ってインストールしてください。

Windows 95の場合

1 付属CDをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。
セットすると、メイン画面が表示されます。

メモ　メイン画面が表示されないときは、付属CDに収録されているLAUNCHER.exeファイルをダブルクリックしてください。

2

3 「以下のデバイスはWindows95OSR2ではサポートされません」という画面が表示されたら、[OK]をクリックします。

4 「本インストーラは弊社製LANアダプタ専用です」という画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。

5 「ソフトウェア使用許諾契約と安全のために」の画面が表示されたら、内容を確認して[同意する]を選択し、[次へ]をクリックします。

6 「LANアダプタを取り付けてください」という画面が表示されたら、本紙表面の手順４を参照して、本製品をパソコンに取り付けます。
本製品を取り付けると、自動的にドライバーがインストールされます。

メモ　インストール途中で[ファイルのバージョン競合]画面が表示された場合は、[はい]をクリックしてください。また、Windows 95のCD-ROMを挿入するようにメッセージが表示された場合は、次の手順に従ってください。

1. Windows 95のCD-ROMをセットして[OK]をクリックします。パソコンにWindowsのCD-ROMが添付されていない場合は、そのまま[OK]をクリックしてください。
2. 「ファイルのコピー元」に以下の文字列を入力し[OK]をクリックします(Windowsがインストールされているドライブが Cドライブ、CD-ROMドライブがDドライブの場合)。

Windows 95のCD-ROMをセットした場合:
D:¥WIN95

CD-ROMをセットしなかった場合:
C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

7 「インストールが完了しました」と表示されたら、付属CDがパソコンにセットされていることを確認して[完了]をクリックします。

メモ
- 「インストールが完了しました」と表示されないときは、以下の「ドライバーの削除」の手順でドライバーを削除した後、上記の手順２以降を参照して再度ドライバーをインストールしてください。それでもドライバーが正常にインストールできないときは、付属CDのメニュー画面から[困ったときは]を参照してください。
- インストールが完了したら、付属CDのメニューから[マニュアルを見る]→[LPCシリーズ]→[Windows95で使用するには]を選択してください。インストール手順が表示されたら、「インストール後の確認」を参照して確認をおこなってください。
- 本製品のドライバーインストール後、パソコン起動時に「ネットワークパスワードの入力」画面が表示されたときは、[ユーザー名]と[パスワード]を入力し、[OK]をクリックしてください。
- 「このDHCPクライアントはDHCPサーバーからIPネットワークアドレスを取得できませんでした」と表示されたときは、以下の方法で設定を変更してください。

《TCP/IPプロトコルを使用する場合》
ネットワーク管理者に相談のうえ、IPアドレスを設定してください。

《TCP/IPプロトコルを使用しない場合》
「いいえ」をクリックします。

以上でドライバーのインストールは完了です。

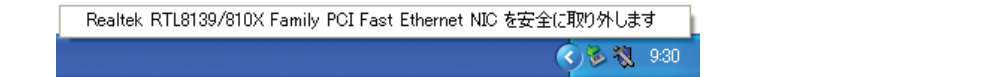
次へ《ADSL/CATVでインターネットをする場合》
設定方法は、各プロバイダーにお問い合わせください。

《パソコン同士で通信する場合》
設定方法は、Windowsに添付のマニュアルまたはヘルプを参照してください。

本製品の取り外し

Windowsの動作中に本製品を取り外すときは、以下の手順にしたがってください。Windowsのバージョンによって取り外しのアイコンや表示されるメッセージが異なる場合があります。その場合も以下と同様の手順で取り外してください。

1 タスクトレイに表示されている取り外しアイコン(例:　や　)をクリックし、[Realtek RTL8139/810X Family Fast Ethernet NICを安全に取り外します]または[Realtek RTL8139/810X Family PCI Fast Ethernet NICを安全に取り外します]を選択します。
アイコンが表示されないときは、Windowsのヘルプを参照してください。

Realtek RTL8139/810X Family PCI Fast Ethernet NIC を安全に取り外します
9:30

2 「安全に取り外すことができます」と表示されたら、[OK]をクリックして本製品を取り外します。
WindowsXPの場合、メッセージ画面に[OK]はありません。そのまま本製品を取り外してください。

ドライバーの削除

ドライバーを削除するときは、次の手順で削除してください。

※本製品をWindows 7（32bit/64bit）/Windows Vista（64bit）環境にてお使いの場合、Windows標準のドライバーを使用しますので、以下の手順は不要です。

1 付属CDをパソコンにセットします。

メモ　Windows Vista(32bit)をお使いの場合、自動再生画面が表示されたら、[LAUNCHER.exeの実行]をクリックしてください。また、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[続行]をクリックしてください。

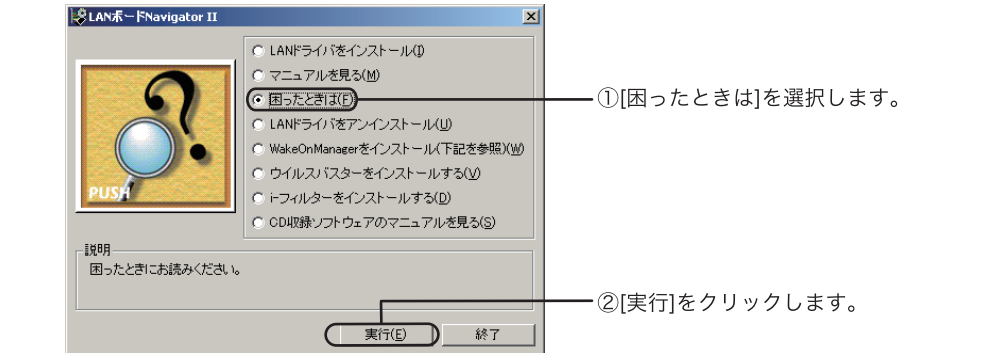
2 メイン画面が起動したら、「LANドライバをアンインストール」を選択して、［実行］をクリックします。

3 「ドライバの削除を実行します」と表示されたら、[はい]をクリックします。

4 「ドライバのアンインストールは正常に終了しました」と表示されたら、[OK]をクリックします。

以上でドライバーの削除は完了です。

困ったときは

「本製品が正しく認識されない」、「通信ができない」など、何か困ったことがある場合は、付属CD内の「困ったときは」を参照してください。

仕様

メモ　最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

LAN インターフェース	規格	IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3(10BASE-T)
	伝送速度	100/10Mbps
	伝送路符号化方式	4B5B/MLT-3(100BASE-TX)、マンチェスターコーディング(10BASE-T)
	アクセス方式	CSMA/CD
ホスト インターフェース	対応バス	CardBus
	転送方式	バスマスター転送
	電圧	3.3V
対応機種		CardBus対応PCカードスロットを装備したノートパソコン
対応OS		Windows 7(32bit/64bit)/Vista(32bit/64bit)/XP/2000 Windows Me/98/95(OSR2以降)
最大消費電力		396mW(100Mbps)/330mW(10Mbps)
最大消費電流		120mA(100Mbps)/100mA(10Mbps)
動作環境		温度:0〜55℃　　湿度:10〜90%(結露なきこと)
外形寸法		54(W)×5(H)×113(D)mm(突起部の高さ14.5mmを除く)
取得規格		VCCI Class B

メモ
- 本製品のドライバーが正常にインストールされると、[デバイスマネージャ]の[ネットワークアダプタ]に「Realtek RTL8139/810X Family Fast Ethernet NIC」(Windows 7/Vistaの場合)または「Realtek RTL8139/810X Family PCI Fast Ethernet NIC」が追加されます。
- デバイスマネージャは、次の方法で表示できます。
  - Windows 7/Vista　：[スタート]メニュー内の[コンピュータ]を右クリック →[管理]をクリック →「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら[はい]または[続行]をクリック →[デバイスマネージャ]をクリック
  - WindowsXP　：[スタート]メニュー内の[マイコンピュータ]を右クリック →[管理]をクリック →[デバイスマネージャ]をクリック
  - Windows2000　：デスクトップの[マイコンピュータ]を右クリック →[管理]をクリック →[デバイスマネージャ]をクリック
  - WindowsMe/98/95：デスクトップの[マイコンピュータ]を右クリック →[プロパティ]をクリック →[デバイスマネージャ]をクリック
- 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

本製品について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について

ラジオやテレビジョン受信機(以下、テレビ)などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、本製品をいったん取り外してください。本製品を取り外すことにより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる

らくらく！セットアップシート　LPC-CB-CLX
2009年 12月 8日　第6版発行
発行　株式会社バッファロー